

顧客ニーズに合った金属変形把握用モデル材料の生産技術開発

金属の変形把握に活用できる弊社商品モデル材料（Floss）は、大型化・生産量の拡大・納期の短縮が課題となっている。これに対応するため、新たな生産装置を導入する。また、複合・新機能材料を究明して流し込み成形による立体造形の生産技術開発を行う。



解析用WAX(Floss)製品群画像

事業のきっかけや目的

金属の変形把握に活用できる弊社商品モデル材料 Floss の製造には、真空混練装置が必要なため、公的研究機関の当該設備を借用していたが、コスト面、顧客ニーズに対し公的研究機関の設備では対応できなかった。これらの課題を解決するため、社内に生産設備を導入し技術的課題の解決を図る。

事業の取り組み内容と成果

弊社商品モデル材料（Floss）について、拡大生産を可能にする混練装置等を購入した。これに当社の技術・ノウハウを合わせ、生産工程プロセスの改善によって生産体制の確立を図った。企画商品の生産が10倍に拡大され顧客要求への対応能力が広がった。また、振動脱気装置も導入したことで新たな生産手法が確立され、既存にない立体造形ができるようになった。

事業化に向けての今後の取り組み

鍛造向け解析にとらわれず、各分野でお役に立てる事が出来れば幸いである。これからは、各展示会にも出展を行い、まずどの様なものなのかを知って頂くところからスタートしたい。お客様のニーズを極力取り入れる方法を検討し、お客様に合せて細かな打合せができる、そんな気配りの出来る企業をめざす。



Floss(WAX)製造機械画像



Floss(WAX)製作画像



Floss(WAX)完成品画像

SUZUSHIN

国内外の鍛造メーカーに金型を販売

日本ハードウェア（JHW）は鍛造用工具の製造販売を行うメーカーです。「安定した品質」「長寿命」をコンセプトに国内外の鍛造メーカーに金型を販売しております。当社の割型金型は国内はもとより、さまざまな国・分野にて高い評価を受けており、JHW の長寿命工具はユーザーのコストダウン、省エネルギー化に貢献すると共に地球環境保護にも役立っております。

企業 DATA

昭和39年3月25日小川鉄工株式会社として名古屋市瑞穂区川岸町で創業。昭和62年8月12日日本ハードウェア株式会社に社名変更。平成元年12月鹿児島工場創業開始。平成12年12月26日名古屋市南区豊に本社移転し現在に至ります。



JHW 本社・本社工場



JHW 鹿児島工場

事業者	日本ハードウェア株式会社
代表者	代表取締役 小川 益治
設立年月日	昭和39年3月25日
所在地等	(本社)〒457-0863 愛知県名古屋市中区豊二丁目41番21号 (鹿児島工場)〒899-7306 曾於郡大崎町永吉5875 TEL 052-698-3666 FAX 052-698-3660 E-mail okamoto@jhw.co.jp URL http://www.jhw.co.jp/
資本金額	5,300万円
従業員	100名
業種	金属製品製造業